

# 平成28年度 教科目標

## 看護学科（昼間3年制）

### 養成目的

看護師として必要な専門知識・技術・態度を習得し、人間愛を基盤とした豊かな感性と高い倫理観を持って、保健・医療・福祉における看護の役割を果たし、広く社会に貢献することができる有能な人材を育成することを目指します。

1. 生命尊重の人間観に基づき、対象の多様な価値観を受け入れ、対象を理解することのできる豊かな人間性を養う。
2. 科学的根拠に基づいた判断と問題（課題）解決能力を身につけ、看護を実践できる基礎的能力を養う。
3. 地域社会における看護の役割を認識し、広く社会に貢献できる能力を養う。
4. 保健医療福祉チームの一員として看護の役割を認識し、他職種との協働ができる能力を養う。
5. 看護専門職としての責務を自覚し、高い倫理観と態度を養う。
6. 異文化を理解するとともに、国際社会における日本の看護の役割を認識し、国際協力に貢献できる基礎的能力を養う。

### 教育目的(ミッション)

学生の感性と能力を引き出し、看護師に求められる力を育てる教育を行います。

1. 他者との人間関係のあり方について理解でき、共感的態度で他者とかがわることができる。また、人間の可能性を信じて物事を肯定的にとらえられ、人間関係を形成するためのコミュニケーション能力を身につける。
2. 人間の生物学的側面(人間の成長・発達を含む)と機能面、精神・心理学的側面、生活面に関する知識を基に、看護実践に必要な判断力、アセスメント能力、基礎的看護技術が身に付いている。
3. 主体的、継続的学習習慣を身につけ、常に問題意識を持ち、問題を解決しようという態度、研究的姿勢を持っている。
4. グローバルな視野をもち、世界の人々の生活や健康問題、社会の動向に強い関心を持ち、社会資源の活用法や情報社会に対応する基礎的スキルが身につけている。
5. どのような場面でも、看護専門職としての自尊心と、生命の尊厳や人の権利を尊重できる倫理観を持ち、誇りある行動・態度がとれる。
6. 自己の健康管理や生活管理、主体的、継続的学習習慣、研究的姿勢。

取得目標資格 看護師(国家試験受験資格)

就職分野 病院、訪問看護ステーション、診療所、福祉施設 等

職 種 看護師